赤十字やまなし2020

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

救うことを、つづける。

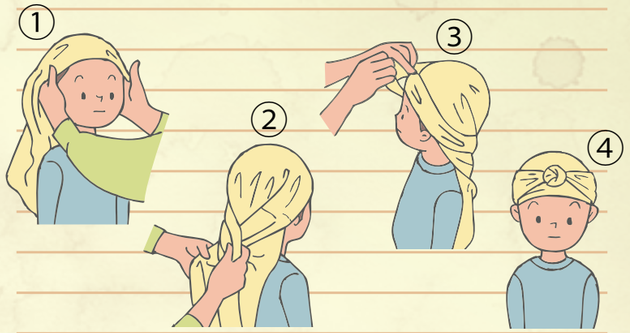
日本赤十字社は災害救護や防災教育を通じ、
命と健康を守るための人道的活動を行っています。

「ぼうさいまちがいさがし きけんはっけん」で子どもたちに危険を伝える青年赤十字奉仕団メンバー

令和元年山梨県赤十字大会を開催

令和元年11月28日、富士吉田市のハイランドリゾートホテル&スパにて、日本赤十字社名誉副総裁寛仁親王妃信子殿下の御臨席を賜り、山梨県赤十字大会を開催しました。関係者約500名が来場され、山梨県支部創立130周年並びに山梨県有功会創立45周年を記念して、赤十字の活動資金への協力やボランティア活動などに功績のあった方々に対し、表彰などが行われました。また、富士吉田市赤十字奉仕団による活動報告や、シンガーソングライター伸太郎さんのコンサートがありました。

災害時に役立つ！ Tシャツを使った頭部応急手当



準備するもの
- ●傷にあてるガーゼ
- ●長袖Tシャツ

① 傷にガーゼをあて、ガーゼがずれないよう
　Tシャツの襟の部分を頭にかぶせる
② 袖を後頭部の下のほうでクロスする
③ クロスした袖を額のあたりで結ぶ
④ 余った袖や、後頭部に垂れた部分を隙間に入れ込む

遺贈・相続財産等のご寄付

近年、「自分で築いた財産の一部を寄付したい」という相談や、大切な方を亡くされたご遺族から、「故人の遺産を社会のために寄付したい」というお申し出をいただきます。こうした尊いご意思に応えるために、「遺贈による寄付」・「相続財産の寄付」・「お香典の寄付」を承っております。

日本赤十字社へのご寄付については、その公益性から、税制上の優遇措置があります。詳細を記した右記のパンフレットをご用意しております。

支援してもらいたい理由がここに！ 活動資金ご協力のお願い

災害時、日本赤十字社に寄せられた義援金は、その全額が被災者の方々に届けられます。
一方で、被災地や海外での医療救護活動や救援物資は、皆さまからの会費やご寄付である「活動資金」によって成り立っており、人道支援活動の支えとなります。
活動を計画的・継続的に行うために、ご協力をお願いいたします。

日本赤十字社 山梨県支部
〒400-0062 甲府市池田一丁目6番1号
☎ 055-251-6711
http://www.yamanashi.jrc.or.jp

山梨赤十字病院
〒401-0301
南都留郡富士河口湖町船津6663-1
☎ 0555-72-2222
http://www.yamanashi-med.jrc.or.jp

山梨県赤十字血液センター
〒400-0062 甲府市池田一丁目6番1号
☎ 055-251-5891
山梨県赤十字血液センター　検索

●甲府献血ルーム　「グレープ」
〒400-0031 甲府市丸の内一丁目16番20号　KoKoriビル2階
☎ 055-235-3135

活動内容

災害救護

災害時に必要とされる救援活動を迅速に行うため、訓練、物資の整備、人材育成など、常に災害に対応できる体制を整えています。

国際活動

災害や紛争、病気などに苦しむ人々を救うため、緊急時の救援や復興支援、予防活動に取り組んでいます。

救急法等の講習

身近な人を救うため、県内の講習会は職場や自治会などで実施しており、年間約15,000人の方々に受講していただいています。

赤十字ボランティア

「困っている、苦しんでいる人の役に立ちたい」という思いを持つ同志が、その思いを結集し、さまざまな赤十字活動を行います。

赤十字は皆さまのご支援で活動をしています

青少年赤十字

未来を担う青少年が実践活動を通して自ら「気づき、考え、実行」できる学びの機会を提供します。県内133校(園)が加盟しています。

医療事業

山梨赤十字病院は富士北麓地域の基幹病院として、救急医療体制の整備等に取り組んでいます。

看護師養成

高度な看護技術を有し、災害現場でも活動できる看護師の養成を行っています。

血液事業

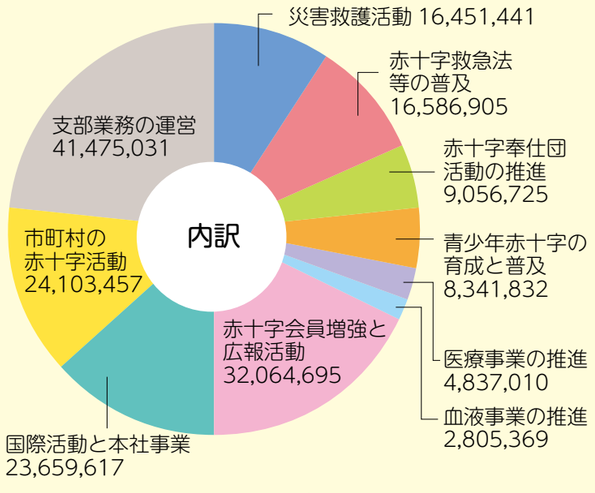
山梨県赤十字血液センターは献血の推進と安全な輸血用血液の供給を行っています。

活動資金

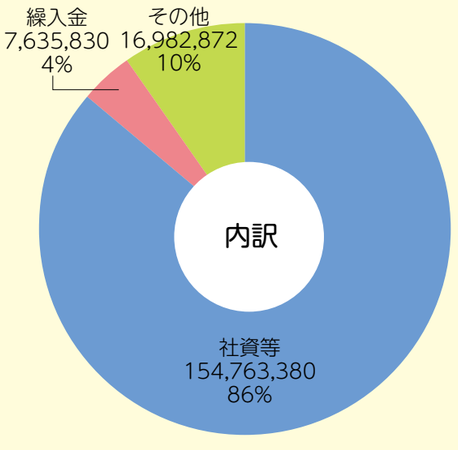
赤十字は会員の皆様に支えられ活動しています

皆さまからの会費はこのように使わせていただきました。（平成30年度事業実績）

実績　179,382,082円



財源　179,382,082円



※平成 30 年度決算報告書及び事業報告につきましては、
ホームページ（http://www.yamanashi.jrc.or.jp）をご覧いただくか、当支部までお問い合わせください。